

Gigamon が Zscaler と提携し、ゼロトラストのプライベートアクセスに 高度な可観測性を提供

新しい統合により、Zscaler Private Access と Gigamon Application Metadata Intelligence が連携し、ラテラルムーブメントを検出し、ポリシーを検証し、調査を迅速化します

カリフォルニア州サンタクララ、2026 年 10 月 13 日 —ディープオブザーバビリティのリーディングカンパニーである Gigamon は、Zscaler Private Access™ (ZPA™) と Gigamon アプリケーションメタデータインテリジェンス (AMI) (Gigamon ディープオブザーバビリティパイプラインの一部) を組み合わせた、Zscaler, Inc.との新たな統合を発表しました。これにより、ゼロトラスト環境とハイブリッドクラウド環境全体にわたるアプリケーションアクティビティの可視性が拡張されます。

組織が従来の VPN をゼロトラストネットワークアクセス (ZTNA) に置き換えるにつれ、セキュリティチームは、基盤となるハイブリッドクラウドインフラストラクチャ全体の可視性を維持しながら、ユーザーとアプリケーション間の動作をより詳細に把握する必要に迫られています。この共同ソリューションは、ZPA の ID およびコンテキスト認識型アクセス制御と、Gigamon の高精度アプリケーションメタデータおよびネットワーク由来テレメトリを組み合わせることで、セキュリティチームと運用チームが調査を迅速化し、ポリシーを検証し、脅威検出を改善できるよう支援します。

1,000 人以上のセキュリティおよび IT リーダーを対象とした 2026 年ハイブリッドクラウドセキュリティ調査によると、セキュリティツールへの継続的な投資にもかかわらず、**45%が可視性を最大のセキュリティ課題として挙げており、組織がますます複雑化するハイブリッドクラウド環境を保護する上で直面する困難さを浮き彫りにしています。**

2026 年ハイブリッドクラウドセキュリティ調査：

<https://www.gigamon.com/campaigns/hybrid-cloud-security-survey.html>

ZPA は、ユーザーを企業ネットワークに直接接続することなく、ビジネスポリシーに基づいてプライベートアプリケーションへの安全なアクセスを可能にし、組織が従来の VPN をより安全な ID ベースのアプローチに置き換えるのに役立ちます。Gigamon AMI は、アプリケーションの動作インジケータ、DNS クエリ、SSL 証明書の詳細、レイテンシテレメトリなど、ネットワークトラフィックから約 6,000 のメタデータ属性を抽出して強化することで、アプリケーションアクティビティの可視性を拡張します。Zscaler App Connector からプライベートアプリケーションに転送される東西トラフィックをキャプチャすることで、Gigamon は ZPA を補完する詳細なネットワーク由来のテレメトリを提供し、組織が下流の監視および分析ツールの盲点を減らすのに役立ちます。

ZPA のアイデンティティ中心のアクセス制御と、Gigamon のアプリケーションメタデータおよびネットワーク由来のテレメトリを組み合わせることで、組織はハイブリッドクラウド環境全体でより豊富なコンテキストを獲得し、ユーザーアクセスの「誰」と「場所」を、アクティビティの「方法」と「内容」と関連付けることで、リスクを軽減し、インシデント対応を効率化できます。

「ゼロトラストアクセスは、アプリケーションに接続できるユーザーを決定します。高度な可観測性により、組織はアクセスが許可された後に何が起こるかを把握できます」と、Gigamon のクラウドエコシステム担当副社長である Srinivas Chakravarty 氏は述べています。「Zscaler Private Access と Gigamon AMI を組み合わせることで、お客様はラテラルムーブメントをより迅速に検知し、ポリシーを検証し、セキュリティチームが調査を加速するために必要なアプリケーションレベルのコンテキストを提供できます。」

「組織は、ユーザーがどこからでもプライベートアプリケーションに安全に接続できるように、ゼロトラストアーキテクチャを採用しています。これにより、アプリケーションをインターネットに公開することなく、安全な接続が可能になります」と、Zscaler の製品管理担当副社長である Satish Madiraju 氏は述べています。「ZPA を Gigamon AMI と統合することで、お客様はアクセスが許可された後のアプリケーションのアクティビティとユーザーの行動をより詳細に把握できるようになり、セキュリティチームはゼロトラスト運用を強化し、調査を迅速化し、ラテラルムーブメントをより迅速に検出できるようになります。」

共同ソリューションの主な利点

- **ゼロトラストポリシーの適用検証：**

ゼロトラストアクセスが許可された後、ワークロードとアプリケーション間の東西通信を監視し、不審なアクティビティ、不正な通信、および潜在的なラテラルムーブメントを特定

- **セキュリティ調査のためのより豊富なコンテキスト：**

ZPA アクセスデータにアプリケーションメタデータとネットワーク由来のテレメトリを追加することで、SIEM、NDR、SOC ツールおよびワークフロー全体にわたる調査を加速

- **ゼロトラストの可視性と運用性の向上：**

最小権限ポリシーを検証し、暗号化されたトンネルを超えて可視性を拡張し、ユーザー、アプリケーション、ハイブリッドクラウドインフラストラクチャ全体にわたるパフォーマンスの問題を分離

提供状況：

この統合機能は現在、Gigamon と Zscaler の両方をご利用のお客様向けに限定的に提供されています。

Gigamon について

Gigamon は、世界で最も複雑な組織のハイブリッドクラウドネットワークとデータを保護します。AI を搭載した Gigamon Deep Observability Pipeline は、信頼性の高いネットワーク由来のテレメトリをクラウド、セキュリティ、およびオペラビリティツールに直接提供することで、あらゆるデータフローを完全に可視化します。パケット、フロー、およびアプリケーションメタデータ全体にわたる AI 駆動型のインサイトにより、組織は暗号化されたトラフィックやラテラルムーブメントに潜む脅威を検出し、ネットワークおよびアプリケーションのパフォーマンスボトルネックを解消し、コンプライアンスを検証しながら、コストと複雑さを削減できます。Gigamon は、Fortune 100 企業の 83 社、主要なモバイルネットワーク事業者、あらゆるレベルの公共機関など、世界中の 4,000 以上の組織から信頼されています。

詳細は <https://www.gigamon.com/jp/> をご覧ください。

© 2026 Gigamon. All rights reserved. Gigamon および Gigamon ロゴは、米国およびその他の国における Gigamon の商標です。Gigamon の商標については、<https://www.gigamon.com/legal%20trademarks> をご覧ください。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産です。

【本プレスリリースに関するお問合せ】

Gigamon Inc. APAC Headquarters
6 Temasek Boulevard, Suntec City, Tower Four #24-01
Singapore 038986
Email: sales-japan@gigamon.com
URL: <https://www.gigamon.com/jp/>